

このコーナーでは、市内で働く元気でフレッシュな皆さんを紹介していきます。
 今回は、共に同じ大学の柔道整復師学科を修了後、昨年4月から市内の接骨院に勤務されている野竹康之さんと林佑樹さんのお二人にお話を伺いました。



林 佑樹 さん 【岩船・24歳】
 野竹 康之 さん 【中野・24歳】

◆ 今の仕事を選んだ理由は何ですか。
 子どものころから実家の接骨院で父の仕事を見ていて、ゆくゆくは継ぐのかなと思っていました。
 現在、私も柔道整復師の資格を取得し、指導を受けながら一緒に働いてみて、父の偉大さに気付きました。

◆ 今の仕事を選んだ理由は何ですか。
 学生時代はサッカーをしていて、けがに悩まされまして。スポーツに打ち込んでいる若者の手助けをしたいと思

◆ 今後の抱負をお願いします。
 父が安心して引退できるように知識や技術をしっかりと受け継いで後をとりたいです。

◆ 今後の抱負をお願いします。
 康之くんの影響でスノーボードを始めました。



■ 今月のプレゼント
 月の兔ボールチェーン
 ……5名

問題
 投票所・●●区が
 変わります

クイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、日ごろ感じていることを書き添えて、次の宛先まで送付してください。
 締め切り 4月25日(水)必着
 ※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

383-8614
 (住所記載不要)
 中野市役所
 庶務課秘書広報係 行
 切手
 住所・氏名・年齢・電話番号・世帯主

未来への挑戦

チャレンジ

打力を磨きレギュラー獲得へ

○きっかけ
 遊び感覚で始めた父親とのキャッチボールが野球との出会いでした。小学校(延徳)・中学校(南宮)・高校時代は肘の痛みと闘いながら野球をしていました。一番の思い出は、東海大三高時代の夏の県大会準々決勝、「松本蟻ヶ崎高」戦でサイクル安打を達成したことです。

○入団して
 アマチュアと違い、やることが速く、「自分から率先してやること」がプロだと感じました。昨年は4月



第16回



信濃グランセローズ
 練習生 宮澤 和希 さん (新保)

○目標は
 今シーズンには選手契約し、強い気持ちでレギュラーを取り、チームの勝利に貢献したいと思っています。

に痛めていた肘の手術を行い9月まではリハビリ生活を送りました。早く復帰しようと焦る気持ちはありましたが、手術した右肘などの筋力アップを心掛けました。

まだ、投げる怖さはありませんが、肘に負担の掛からないように体の近くで投げるようにしています。

今シーズンは、打撃でアピールしたいと思っています。軸がぶれないように下半身を使って打つようにしています。佐野監督からは打撃フォームのトップの位置に気をつけて、スムーズに振るように指導を受けています。

市民リレーインタビュー 走者 キャッチボール

No.55
 竹内 洋介 さんから紹介された



こばやし えみこ さん
 小林 恵未子 さん
 (会社員・江部)

- ①自己紹介
 出身は須坂市で、昨年の秋に結婚して夫と2人暮らしです。仕事は、須坂市にある自動車学校で事務をしています。
- ②今後チャレンジしたいこと
 春先は自動車学校が繁忙期で、時間が取れないのですが、余裕ができたなら夫と出掛けたり、友達と遊びに行きたいです。
- ③これからのまちづくりに望むこと
 バラ祭りは、大勢のお客さんが訪れますが、整備された銀座通りを生かして、期間中、もっと地元の人を楽しめるイベントが多くあったらと思います。

パティシエになりたい



中野小学校 6年
 柴田 結衣 さん

私の将来の夢は、パティシエになることです。理由は、自分が考えて作ったスイーツをいろいろな人に食べてもらって、たくさんの方の笑顔が見たいからです。自分が一生けん命、作ったスイーツを食べてもらって「おいしい。」と言ってもらえたら、とてもうれしいです。

一番最初に食べてもらいたい人は家族です。家族のみならず、私が何か失敗しても勇気づけてくれるので、いつも応援してくれるので、感謝の気持ちをこめて作りたいです。

おいしい物を食べるとみんな笑顔になれると思うので、食べてくれた人の笑顔を見て、自分も「もっとがんばろう。」という気持ちになれたらいいと思います。私は、パティシエになるために、これからもっといろいろなスイーツ作りを練習して、失敗してもあきらめずに、夢に向かってがんばりたいです。

夢 No.84